

豪雨災害に伴う臨時市議会を開催

議会

問い合わせ 総務課行政係（☎8218）

平成30年7月豪雨災害の復旧に要する補正予算約17億円が可決

豪雨災害により、市内各地で多大な被害が発生したことを受け7月20日、臨時市議会を開催。17億2000万円の補正予算などを計上し、原案どおり可決などされました。

一般会計補正予算のうち約6億9317万円は、被災者への災害見舞金や仮設住宅の整備などに充てる費用。このうち災害見舞金は総社市独自の施策で、全壊の世帯に100万円、大規

模半壊の世帯に50万円、半壊の世帯に20万円を支給することとしています。そのほかの経費は、避難所の運営や廃棄物仮置き場の再整備に係る費用1億2503万円、農道など農林

業施設の復旧費用7754万円、市道や河川の復旧費用1億5480万円、高梁川河川敷グラウンド・同清音河川敷グラウンドなどの再整備費用3億15万円などとなっています。



大量の土砂や流木で被害を受けた高梁川河川敷

6月市議会 26議案を審議

新認定こども園、
学校給食センターの建設にゴーサイン

6月定例市議会が6月25日から7月13日までの19日間の会期で開催され、開会日に審議された先議分を含む26議案が可決などされました。

先議分として可決された議案は、富原地内に建設予定の総社市学校給食センター（仮称）の新築工事と機械設備工事、電気設備工事の請負契約、総社保育所と井尻野幼稚園を統合して新設する新認定こども園の工事請負契約の締結について。早急な工事開始が必要であることから開会日での議決となりました。



総社市学校給食センター（仮称）の完成予想図

平成30年度一般会計補正予算は、岡山市とJ R西日本、総社市の3者が吉備線のL R T化に向け運行計画や新駅の場所などを検討するための基本計画を策定する費用2356万円、桃太郎伝説が日本遺産に認定されたことに伴い、共同申請した4市で協議会を設立して情報発信を行う費用約951万円、老朽化した清音ふるさとふれあい広場の遊具を撤去し、新たな遊具を設置する費用2000万円の増額、総社小学校改築事業で、当初予算に計上していた事業のうち前倒しで実施したことによる費用約16億3855万円の減額などとなっています。

人権擁護委員の候補者に井関都さん（総社）を推薦することにも同意されました。

問い合わせ 総務課行政係（☎8218）

情報公開

開かれた市政 開示請求

問い合わせ 総務課行政係（☎8218）

平成29年4月から今年3月までの間で、情報公開制度による公文書の開示請求は95件でした。不開示が2件、取り下げが4件で、それ以外は開示か部分開示を行いました。

開示請求先は、市長部局が87件で最も多く、農業委員

員会3件、教育委員会2件、消防2件、監査1件となっています。開示請求の約74%は工事の設計書関連で、このほかの請求は、住居番号や農地転用に関するものなどでした。

個人情報保護制度による開示請求件数は4件で、開示3件、不開示は1件でした。開示請求先は市長部局が2件、農業委員会が2件となっています。

情報公開制度は、情報を市民と共有し、市民参加による開かれた市政を推進するために実施しているものです。開示請求ができるのは、職員が職務上作成したもののや、資料として集めた文書・図画などの公文書です。

個人情報保護制度では、市が保有する個人情報自身で監視し、開示や訂正を請求できる権利が保障されています。

平成30年上半期 火災・救急・救助概要

■火災

- ・火災件数は17件
- ・火災種別は建物火災7件、林野火災2件、その他火災8件
- ・損害額は2923万1000円
- ・火災による死者0人、負傷者2人

■救急

- ・出動件数は1458件
- ・1日当たり8.1回出動
- ・搬送人員は1386人
- ・最も多い種別は急病で919件
- ・65歳以上の搬送が全体の約6割
- ◆いざという時のために、「救急安心カード」を備えましょう。

■救助

- ・出動件数は11件
- ・最も多い種別は交通事故で7件
- ◆交通事故は尊い命を失う恐れがあります。安全運転を心掛けましょう。

問い合わせ 消防署（☎8346）

住宅用火災警報器を設置しましょう

消防法により平成23年から全ての家庭に住宅用火災警報器の設置が義務付けられています。



住宅用火災警報器を設置することで、いち早く火災に気付き、被害を軽減することができます。安全安心なまちづくりのためにも、住宅用火災警報器の設置をお願いします。

問い合わせ 消防本部予防課（☎8343）

みんなあつまれ！消防写生大会

9/1土 9:00～15:00
（雨天の場合、8日土）

場所 消防庁舎グラウンド

対象 市内の小学生以下の子ども

持参品 絵の具やクレヨン、画板、敷物、帽子など

問い合わせ 消防本部予防課（☎8343）



同時開催 親子救急フェスタ

9月9日の「救急の日」を前に親子救急フェスタを同時開催します。A E Dを使用した心肺蘇生体験や煙体験などができます。

問い合わせ 消防本部警防課（☎8344）